

上毛町集団健診の取組み

上毛町では、がん検診をまとめて受けられる「集団健診」を行っています。待ち時間をなるべく少なくするために、予約制にしています。

上毛町集団健診のメリット

①多くの健診を一度に受けられます。

特定健診、すべてのがん検診が1日で受けられる日を7日間設けています。

受けられる健診 胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診
子宮頸がん検診・乳がん検診・肝炎ウイルス検査・国保特定健診・後期高齢者健診

②国の推進するがん検診より手厚い内容です。

※令和2年度の健診は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容を縮小して行う可能性があります。

| | 国の推進するがん検診 | 上毛町が実施するがん検診 |
|---------|--|---|
| 胃がん検診 | 胃部エックス線検査(バリウム検査) | 胃部エックス線検査 +リスク検査(採血によるピロリ菌検査) |
| 前立腺がん検診 | 国の推進するがん検診には入っていません | 50歳以上の男性 毎年受けられます |
| 子宮頸がん検診 | 20歳以上の女性 2年に1回 | 20歳以上の女性 毎年受けられます |
| 乳がん検診 | 40歳以上の女性 マンモグラフィー(乳房レントゲン)検査 2年に1回 | 20歳から39歳の女性:エコー(超音波)検査 40歳以上の女性:マンモグラフィー検査とエコー検査 毎年受けられます |

※胃がんリスク検査は、今まで健診・医療機関で一度もピロリ菌検査をしたことがない方が対象です。

③安価で受けられます。がん検診は一項目につき自己負担300円で受けられます。

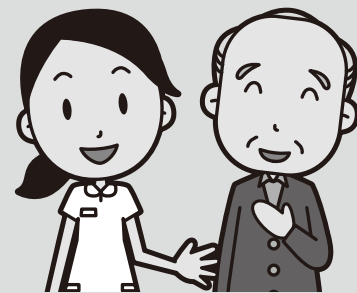
※乳がん検診は、マンモグラフィー検査とエコー検査の両方受ける場合600円

令和2年度の集団健診は新型コロナウイルス感染拡大防止のため8月の実施日を延期します

上毛町では、例年8月に集団健診(特定健診・がん検診等)を実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月の実施を延期することとなりました。一人でも多くの方に受診の機会をご提供できるよう、日程を調整中です。日程が決まりましたら、改めて広報などで周知します。

生活習慣の改善に向けた取組み

塩分の多い食事、多量の飲酒、運動不足、肥満・やせ、野菜・果物の摂取不足などの生活習慣は、がんや生活習慣病の発症のリスクを高めます。そのため、がん・生活習慣病の予防のため、保健師・管理栄養士による保健指導を行っています。



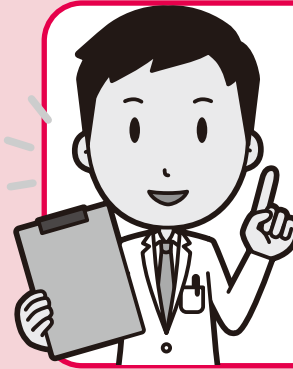
国保特定健診・後期高齢者健診受診者への保健指導

上毛町国民健康保険に加入している20歳以上の方、後期高齢者医療保険に加入している方は、毎年1回健康診査を受けることができます(集団健診の中で受けることもできます)。

健診を受けた方には、保健師・管理栄養士が結果を説明させていただきます。生活習慣病の発症・重症化予防のために、結果が心配な方には保健指導を継続して行い、生活習慣の改善に繋がるよう支援しています。

●問い合わせ先 子ども未来課 町民健康係 TEL 72-3127(内線221)

心から笑顔で輝くまちへ 健診を受けて、健康寿命を延ばしましょう



受けていますか、 がん検診

現在、日本では死亡原因の第1位はがんです。

診断と治療の進歩により、一部のがんでは早期発見、早期治療が可能となりつつあります。がん検診は、正しい方法で行うことにより、がんによる死亡を減少させることができます。がん検診は健康増進法・がん対策基本法に基づいて市町村や企業で行います。

がん検診では

「がんの疑いあり(要精密検査)」か「がんの疑いなし(精検不要)」かを調べ、「要精密検査」の場合には精密検査を受けるよう指示が出ます。

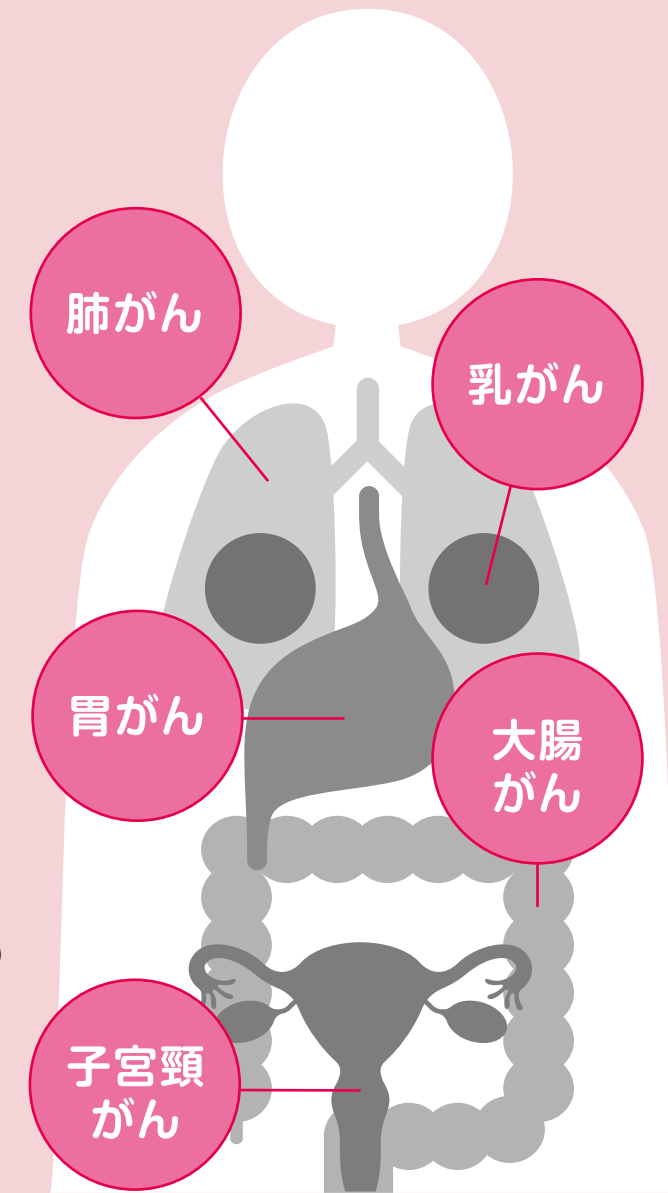
がん検診の目的は

がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減らすことです。検診は症状のない人が対象で、ターゲットとする病気を発見するために行われるものです。症状のある方は、医療機関への速やかな受診をお勧めします。

がん検診は

科学的な方法によってがん死亡率の減少が検証されています。国が推奨するがん検診は次の5種類です。

- ・胃がん検診
- ・肺がん検診
- ・大腸がん検診
- ・子宮頸がん検診
- ・乳がん検診



特集 まちづくりの現場から

このコーナーは、九州一輝くまちづくりのため、上毛町第2次総合計画に掲げている事業のプロセスや課題などを紹介するものです。今月は、「集団健診の取組」の特集です。